

一 般 質 問 要 綱

平成 22 年第 5 回 6 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	7	渡 部 信 夫	1 6月補正の肉付け 予算について	市総合計画の大綱 2 魅力ある産業が有機的に結びつくまちづくり～産業づくり～において、市長がマニフェストに基づいて新規に実施する事業はどのような内容か伺います。
			2 商品券を活用した 地域振興について	(1) これまでの商品券の活用について ア プレミアム商品券の発行実績と効果を伺います。 イ 市職員の商店街組合商品券の購入実績を伺います。 (2) 地域経済活性化のための商品券の活用について ア 市内商店共通の商品券発行をすすめる考えがあるか伺います。 イ 市職員および特別職の給与、賞与支給時において、一定額を商品券で支給することが可能か伺います。 ウ 市職員および特別職の給与、賞与支給時において、商品券購入の指針を示した頒布を行い、地域振興を図る考えがあるか伺います。
			3 造語を活用した政策の 推進について	(1) 「地産地消」や「グリーン・ツーリズム」の考え方を「尊農 J O Y (攘夷)」と表記する造語を掲げて推進する政策について ア 「尊農 J O Y (攘夷)」の造語の活用について伺います。 イ 学校給食の調理場ごとの主食、野菜の地元供給率の実態と、今後の方針を伺います。 ウ 学校給食の調理場ごとの主食の週間内容と、今後の方針を伺います。 エ 学校給食の調理場ごと小・中学校別の 1 食あたりの単価と、差異解消を含めた今後の方針を伺います。 オ 小学校農業科の評価と、今後の方針について伺います。 カ 小学校農業科における支援員の体制および協力内容の概略を伺います。 キ 小学校農業科における支援員の補償制度や費用弁償あるいは講師謝礼などの労務環境について伺います。 (2) 「農商工連携」の考え方を「市農工商」と表記する造語を掲げて推進する政策に

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ついて</p> <p>ア 「市農工商」の造語の活用について伺います。</p> <p>イ ゆきちからを使用したラーメン以外の商品開発について伺います。</p> <p>ウ ゆきちからの生産抑制方針を転換するならば助成単価の見直しをすべきでないか伺います。</p>
2	3	田 部 輝 雄	<p>1 会津喜多方中核工業団地造成事業の善後策について</p> <p>2 雇用対策について</p> <p>3 喜多方市地域公共交通について</p>	<p>この事業も今年の 2 月 24 日の全員協議会において、市長から「断念する」決断がなされ、以降今日まで善後策の取り組みが進められている。そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点における調査結果はどのようになっていますか。</p> <p>(2) 今後のスケジュールはどうなっていますか。</p> <p>(3) 地権者との話し合いは、今後どのようにして進めますか。</p> <p>(4) 土地改良区をはじめ関係団体との調整はどうなっていますか。</p> <p>(5) 今後、この事業のすべてにおいて整理するのにどの程度の予算が必要になるのか。また、その予算は今後の議会において一括補正予算として提出されるのか伺います。</p> <p>市内における有効求人倍率は、4 月末現在 0.25 となっており、相変わらず厳しい状況になっている。そこで伺います。</p> <p>(1) 4 月から開設された「喜多方市雇用相談センター」の窓口に来られた方は、どの程度いてどのような相談内容なのか伺います。</p> <p>(2) 6 月議会において補正予算として新たに計上された臨時職員の人数と配置について伺います。</p> <p>(3) 農林業への雇用創出については、具体的にどのような施策を検討されていますか伺います。</p> <p>市は平成 19 年 10 月「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が施行されたことを受け、同法に基づく支援を活用した公共交通の見直しを行うため、平成 21 年 2 月 26 日に法定の協議会である「喜多方市地域公共交通会議」を設置し、今日まで数回にわたる会議を開催する中から、地域公共交通総合連携計画を策定しました。そこで伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(1) この間の取り組み経過について、喜多方市地域公共交通会議として具体的にどのような作業をしてきたのか伺います。</p> <p>(2) 今年 10 月から着手する山都・高郷地区におけるデマンド交通の実証運行は、具体的にどのような体制で進めるのか伺います。</p> <p>(3) この制度を導入することによって会津バスの運転手、市内のタクシー運転手の雇用問題に係ってくるが、市はそこまで検討されたのか伺います。</p> <p>(4) 各地域においては、通常の路線バスの他にコミュニティバスや園児バス、そして医療機関の送迎バスなどが動いている中、お互いの連携がうまく図られるのか伺います。</p>
3	12	長澤勝幸	1 地域家庭医療センターについて	(1) 医師の確保と診療科目について (2) 地域家庭医療センターの運営について
			2 川前河跡湖の問題について	(1) 河跡湖の総合的管理について (2) 関係団体への支援について
			3 次世代育成支援行動計画について	(1) ファミリーサポートセンター事業について (2) 認定こども園について (3) 児童館事業について
4	25	佐原正秀	1 市道赤崎・上三宮線の改良工事について	(1) 旧松原・上三宮線（旧熱塩加納 669m）、旧上三宮・松原線（旧喜多方 233m）についての拡張改良工事はどう進めるのか。 (2) 防犯対策からの取り組みについて伺う。
			2 簡易水道の一元管理について	山間地にある簡易水道の今後の方策について伺う。
			3 役所の通信システムの改革について	(1) IP（インターネットプロトコル）電話の導入により本庁舎と各総合支所を結ぶことは。 (2) PHS 同士の通話は無料のため庁舎内打合せ等で利用するなど、それぞれ導入し経費の削減を図ったらどうか。
			4 衛星携帯電話の配備について	緊急時あるいは災害に見舞われた時、確実に連絡を取れる手段があり、安心して生活できるためにも、水源の里と言われる地域に衛星携帯電話を各一台配備してはどうか。
5	9	佐藤吉孝	1 市内幼稚園、小学校、中学校の耐震診断結果を踏まえての耐震計画の見直し（前倒し）はあるのか	市内幼稚園、小学校、中学校のすべての耐震診断結果がでたと聞いているが、その耐震診断結果を踏まえて耐震化工事の年次計画の見直しはおこなったのか。「安全・安心な市民生活」の考えからも早期完了が望まれる

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>わけであるが、それを前倒しして行う考えはあるのか。</p> <p>2 公共交通見直しについて</p> <p>公共交通見直しに伴い、10 月 1 日より山都町、高郷町において実証運行を開始することであるが、今後のタイムスケジュールを伺います。また、基本的に、デマンド方式を考えておられるようであるが、具体的にはどのようなになるのか伺います。</p> <p>(1) 使用する車は、バス、マイクロバス、乗用車、それぞれの併用などになるのか。</p> <p>(2) 料金はどのようなになるのか。</p> <p>(3) 各種割引（定期券、学生、子供、幼児、老人）は、検討されているのか。</p> <p>(4) 運行時間帯、運行経路等は、どのようなになるのか。</p> <p>(5) その他、現在までに決まっていることは何か。</p> <p>山都町、高郷町それぞれについてお伺いいたします。</p> <p>3 認定こども園について</p> <p>認定こども園とは、どのようなものなのかお伺いします。また、当市においては、どのような位置付けで検討されているのか、メリット、デメリットにはどのようなものがあるのかお伺いいたします。</p> <p>4 予防接種について</p> <p>当市において数多くの予防接種が行われていますが、定期接種である日本脳炎、任意接種であるヒブ感染症、子宮頸がんについて伺います。</p> <p>(1) 日本脳炎は、今年度より再開すると聞いているが、どのような経緯なのか。</p> <p>(2) ヒブ感染症とはどのような病気で、予防接種はどのくらい効果があるのか。</p> <p>(3) 子宮頸がんは、数多くある癌のなかで唯一予防できる癌であるといわれており、費用対効果も高いという理由で公的費用による予防接種を実施する市町村が増えていると聞きますが、この予防接種はどのようなものなのか、また、効果はどのくらいあるのか、費用対効果はどのくらいあるのか。また、実施している市町村においては、どのような理由で実施しているのか。</p> <p>(4) ヒブ感染症、子宮頸がんについて検討（研究）していく考えはあるのか。</p>
6	2 2	齋 藤 仁 一	1 子ども読書活動推進計画について	(1) 喜多方市の子ども読書活動推進計画は、合併前旧喜多方市で計画されたものを合

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>併後踏襲しているとのことであるが、合併後計画全体の見直しをしたのかどうか、また、合併後この計画の周知はどのように行われたのか、伺いたい。</p> <p>(2) この推進計画の具体的方策では、家庭、地域、そして学校における読書活動の推進を掲げているが、合併後その具体的方策の推進が図られているのか、具体的な数値があれば伺いたい。</p> <p>(3) 学校における読書活動の推進においては、司書教諭による読書活動の推進が掲げられているが、市内小中学校には司書教諭が何人配置されているのか、また、その司書教諭はすべての学校で読書指導にあっているのかどうか、伺いたい。</p> <p>(4) 子ども読書推進計画では、具体的方策のいずれの領域でも市立図書館の果たすべき役割が大きいとしている。指定管理者制度となった図書館の位置づけはどうなっているのか、また、この計画の中で、図書館の具体的な働きについて、市の基本的な考えと対応について伺いたい。</p>
			2 学校教育について	<p>(1) 新学習指導要領が 2011 年度から完全実施される。特に授業時数の増、小学校での外国語の時間が新たに加わるなどとなっているが、市としてどのように対応する考えなのか、伺いたい。</p> <p>(2) 総合的な学習の時間と中学の選択教科が減少になるとの事である。市としてどのように対応するのか、伺いたい。</p> <p>(3) 小学校に農業科を設けて、地域の実情と特性を踏まえて特徴ある教育を進めてきたが、来年度以降どのように対応する考えなのか、伺いたい。</p>
			3 景観計画に基づくまちづくりについて	<p>(1) 市の景観計画では、景観の種類を 4 区分に分け、4 地域別に景観形成を進めるとしている。また、今後は重点地域を指定して景観計画を具現化しているが、具体的にはどのように対応するのか。また、今後のスケジュール及び目標年次についてはどう対応するのか、伺いたい。</p> <p>(2) この計画推進に当たっては、住民協定が重要な事柄として位置づけられているが、今後の進め方と住民への周知にどう取り組んでいくのか、伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(3) 景観の種類の一つに自然景観があり、基本的な考え方を「山並みや河川の保全活用による魅力ある眺望景観の形成」とある。具体的な個別の課題として慶徳町川前地区の河跡湖について、その再生を図るべきと考えるが、市はどのように対応する考えなのか、伺いたい。</p> <p>(4) 景観形成の理念と目標には、飯豊連峰が明記されている。この飯豊連峰については過去に世界自然遺産の候補地として選定された経過がある。今後市として世界自然遺産登録に向けた取り組みをすべきと考えるが、市としてどのように対応する考えなのか、伺いたい。</p>
7	5	大川原謙一	1 畜産問題について	今、問題の口蹄疫に対しての本市の対応について
			2 観光振興について	(1) 今年のゴールデンウィーク中の観光客入り込み状況について (2) 花いっぱい街づくりについて
			3 安全・安心な街づくりについて	(1) 自主防災組織について (2) 仮称「喜多方市消防協力会」の立ち上げについて
			4 市役所職員の意識改革について	職員教育を強化すべきと思うが、いかがか伺う。
			5 道路改修について	県道熱塩加納・会津坂下線の慶徳町松野地区の道路改修について
8	2	坂内鉄次	1 6月補正予算について	(1) 肉付け予算という6月補正予算は公約(マニフェスト)に掲げた施策は反映されているのか。 (2) 今回反映できなかった公約は、今後どのように対応していくのか。
			2 県消防広域化計画について	(1) 県消防広域化計画に対する対応について (2) 会津若松広域との指令台の一本化について
			3 岩月小、入田付小の統廃合について	(1) 統廃合に係るPTA及び地区要望への対応について (2) 校名の選定について
9	10	渡部孝雄	1 経済政策について	<p>市政の現状の最重要課題は雇用問題である。それは今だけの問題ではなく今後も継続する課題である。一方、おおよそ年700人のペースで人口減少が続いている。人口は働く場の大きさに比例することの結果である。</p> <p>就労の場を増やす為には、即効性のある企業誘致の見込みがない今、地域産業の振興を</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>図る以外にない。行政が関わる産業振興策は、生産、販売だけでなく消費や産業間の連関を加えた地域経済活性化政策である。一企業、一産業が地域経済を牽引する一人勝ちの施策は突然破綻し、打つ手のない状況を生み出す。企業城下町や産炭地域の例がそれを示している。そこで伺う。</p> <p>(1) 10 年、20 年先を考えた、地域経済活性化ビジョンを策定する考えはあるか。</p> <p>(2) その際には、前段として、地域内自給率、産業連関表、消費動向などの地域経済分析を行い、地域経済循環の姿を先ず知ることが必要であり、又、効果的と考えるが、それらの調査をする考えはあるか。</p> <p>(3) 又、その調査にあたり産学官連携あるいは県のシンクタンク等外部組織を活用して行う考えはあるか。</p> <p>(4) 人・物・金の日常的な循環は経済の循環によって実現する。新市の一体化とは経済の循環である。旧 5 市町村の経済的な循環・交流の方策を示せ。</p>
			2 行財政改革について	<p>(1) 大綱 1 - 実施計画 2 - ①喜多方市定員適正化計画に基づく定員管理について、業務量の把握と対応する職員数の適正水準を問う。</p> <p>ア 産学官連携及びホームページ運用に関わる人件費を資料請求したところ、通常業務として行っているので算出できないとの回答を得た。では、職員数、職員の配置を定めるに当たって、その根拠となる業務量をどのように測っているか。</p> <p>イ 又、他市との相対的な見方をした場合、喜多方市の人口千人あたり職員数は 20 年度末時点で類似団体平均を 1.32 人（≒70 人）、福島県市町村平均を 2.18 人（≒115 人）上回っているのが現状である。では、23 年度以降の定員適正化計画における職員数をどのような考え方で設定するのか。</p> <p>ウ 職員採用に当たっては、1 / 3 補充が原則であったが、21 年度退職者 34 名に対し、22 年度 15 名を採用した理由、原則は今後も維持するのか。</p> <p>エ 1 / 3 補充の原則を堅持し、期間を短縮して同規模自治体の職員数に近づけ、</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>人件費を平均的な水準にすることが行政改革の最大の課題であり、でなければ合併の動機であり目標でもある人件費削減を失速させることになる。短期的には収支バランスを欠く一般会計での起債も予定されている。合併算定替が終了し段階的に財政規模が縮小する平成 27 年度以降の負担となる恐れがある。合併財政収支表に対応した現時点の見直し収支表を提示、説明及び公開を求めるが見解を示せ。</p> <p>(2) 大綱 4 - 実施計画 1 - ①各種行政情報公開の充実について</p> <p>ホームページ運営・管理の適正を問う。</p> <p>ア 業務の基準となる文書を請求したが、ホームページ立ち上げ時の要領書が提供された。しかし、これは運用開始後の経常的な運営・管理の指針あるいは手順を定めたものではない。決まりがない中で業務が遂行されていることの弊害はないか。</p> <p>イ 期限の過ぎたもの、古くなったものも見受けられるが、市民の信頼性への影響をどう把握しているか。</p> <p>ウ 上述の事態は、ホームページ全体の方針、計画を策定する運営管理責任者がいないか、又は機能していないことに起因している。統括管理者、システム管理者、情報管理者は誰か、又、その役割、責任は明確か。</p> <p>エ 市民が知りたい情報及び、その内容をどう把握しているか。</p> <p>オ 役所側の一方的な情報提供になっていないか、ホームページの重要な役割の一つである市民の声を市政に反映する手段として機能しているかについての認識を問う。</p>
10	18	五十嵐吉也	1 市民へのサービスは高く、負担は低くについて	<p>地方交付税は合併後の 10 年間、元の自治体の分を合算して交付する特例が導入されました。これでありますと首長ら三役や議員が減った分はそっくり財源の余裕になります。こうした「合併効果」を合わせれば確かに「サービスは高く、負担は低く」は実現できるわけであります。</p> <p>当市は市民サービスについて、いかに取り</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				組みされているのかお伺いします。
			2 高齢者への生活支援について	<p>今や60歳以上の高齢者では男性の10人に1人、女性の5人に1人が1人暮らしというデータがあります。当市における</p> <p>(1) 1人暮らしと夫婦だけの世帯数は何件ありますか。</p> <p>(2) 今後の世帯数が増加する件数はいかほどですか。</p> <p>(3) 介護を要している世帯数は何件ありますか。</p> <p>(4) 毎年増えると考えられる介護費用の財源確保をいかに取り組まれますか。</p> <p>以上お伺いします。</p>
			3 先生の不祥事について	<p>県内では昨年も教職員による不祥事が相次ぎ、懲戒処分等が出されました。</p> <p>ここ数年の不祥事は度を越しております。事態は一向に改善されておられません。</p> <p>これ迄、体罰、わいせつ行為、個人情報紛失、交通事故などが当市ではあったのかお伺いします。</p>
			4 児童虐待防止の体制整備について	<p>食事が与えられなかったり暴行されるなどして幼い命がうばわれる児童虐待事件が今年に入り、全国で相次いでおります。</p> <p>親の身勝手な理由で犠牲になった子供が哀れです。</p> <p>当市で発生した件数は、又、通報を受けて対応する関係機関の体制整備は如何になっているのかお伺いします。</p>
1 1	1	小林 時 夫	1 自主財源確保について	<p>(1) 公共施設の自動販売機設置について</p> <p>ア 自動販売機設置に伴う行政財産使用料等について</p> <p>イ 自動販売機設置業者を公募型にする事で歳入増の考えはないか。</p>
			2 小中学校の耐震化事業について	<p>(1) 小中学校の耐震化計画について</p> <p>ア 中期財政計画で示す、耐震化工事の具体的な内容について</p> <p>イ これまで実施してきた耐震化工事の検証について</p> <p>ウ 耐震化工事が及ぼす地元経済効果について</p>
			3 自殺予防対策について	<p>(1) 喜多方市で実施している自殺予防対策について</p> <p>ア これまで実施してきた自殺予防対策の具体的な取り組みについて</p> <p>イ 今後の自殺予防対策について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			4 住宅用火災警報器設置について	(1) 住宅用火災警報器設置推進について ア 現在までの警報器普及率について イ 今後の警報器設置推進について
1 2	4	渡 部 一 樹	1 庁舎整備について	(1) 市長はどのような理念で整備を進める考えか伺います。 (2) 市民の皆様が利用しやすい市役所を目指すべきと考えますが、庁内の施設や設備について、市の考え方を伺います。 (3) 機構改革の契機にもなると考えますが、市の見解を伺います。
			2 市職員の人材育成について	(1) 行政需要が拡大する中で、人材育成が重要と考えますが、本市が目指す職員像について伺います。 (2) 人事評価システム導入の目的と進捗よく状況について伺います。
			3 人口減少対策について	(1) 人口減少によって行政運営や地域社会にどのような影響が考えられるか市の見解を伺います。また、それを踏まえどのような施策が有効であると認識していますか。 (2) 若者に特化した定住促進策が有効と考えますが、今後、市として具体的な対策はお考えか伺います。
1 3	1 1	五十嵐三重子	1 女性特有のがん対策について	(1) 子宮頸がんの予防ワクチンの公費助成について (2) 乳がん検診の無料クーポンの継続について
			2 児童扶養手当について	父子家庭の現状について伺う。
			3 保健・医療・福祉連携について	市民健康づくりの具体策を伺う。
1 4	6	富 田 幸 雄	1 税制改正について	個人所得に関して、子ども手当が注目され扶養控除について様々な議論がなされたようだが、結局どのように変わるのか伺います。 (1) 扶養控除などの見直しについて ア 扶養控除の一部廃止・縮小について イ 各種手当等の取扱い見直しについて
			2 喜多方プラザの一時休館について	喜多方プラザは今年 10 月 1 日から来年 3 月 31 日まで空調等の改修により休館になる予定ですが、そのことを知る市民は余りにも少ないようです。過去に知らせてあるとのことではありますが、8～9 ヶ月たっており、再度広報等を通じ周知方を図るべきと思うが、どのように考えるかお伺いします。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 図書館について	<p>市立図書館は今年四月より T R C (図書流通センター) が指定管理者になり管理運営がされているが、この二ヶ月間の執行状況を伺う。</p> <p>(1) 図書館利用者の声にはどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 図書検索は十分か。</p> <p>(3) 希望図書資料の対応について</p> <p>(4) 職員の対応等について</p> <p>(5) 図書資料の購入は、一年全体の何割位に達しているか。</p> <p>(6) 市直営と同じように、市内の業者から購入できるものは全て購入するとのことですが、その事は把握できているのかどうか。</p> <p>(7) 市の広報が閲覧できないのはなぜか。</p>
15	29	山口和男	1 市長の政治姿勢について	天下り根絶についての市長の考え方を問う。
16	8	遠藤金美	1 ゴミ問題について	<p>(1) 減量化の取り組み状況について</p> <p>(2) ゴミ収集所の設置状況について</p> <p>(3) 不法投棄の実態と対策について</p>
			2 閉校跡地施設の活用について	旧山都三小、旧山都二小の現況と課題点について
			3 道路行政について	<p>(1) 道路の整備状況 (進捗状況) と今後の整備計画 (見通し) について</p> <p>ア 国道 459 号線 (山都町藤沢~小布瀬川間、山都町小布瀬川~上三宮町反田間)</p> <p>イ 主要地方道喜多方・西会津線 (山都町広野地区、山都町最明寺~慶徳町豊岡間)</p> <p>ウ 山のみち地域づくり (旧緑資源幹線林道) (一ノ木工区)</p> <p>エ ふるさと林道 (川入~一ノ木間)</p> <p>(2) 沿道の立枯れ木対策について</p>
17	26	庄司弘	1 市長の政治姿勢について	<p>(1) 200 万観光を目指す本市にとって、地場産業やラーメン業界でも衰退の一途を辿っているといわれているが、このままでは目標をクリアすることもできないし、商工観光の活性化も図ることができないと市内の関係者の間では危機感を持っているが、市長の今年度 6 月からの肉付け予算の中では、どの観点から予算配分をし、中期的にはどのように、商工・観光事業の活性化に資する具体的施策を行っていくのか。</p> <p>又、商工事業改善の一策として、土木業者に対しての農業事業を推進提案して行</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ってきたが、採算のとれない状況に関しては、観光と連携しながらの支援策を考えるべきと思うがどうか。</p> <p>(2) 市長の職務につかわれてから、約 4 ヶ月が経過したが、もうそろそろ市長の個人案としての喜多方市の未来像が披瀝されてもよいと考えるが、どうか。又、同時に各支所ごとの合併の一体化に対する感想はどのようなものをお持ちか伺う。</p>
18	17	物 江 一 男	1 喜多方市乳幼児保育一元化（認定こども園）について	<p>本市は 19 年度喜多方市の行政改革実施計画の取り組み結果を公表され、本市の効率的、効果的な自治体の経営について、将来の市立幼稚園、保育所のあり方や幼稚園と保育所の施設や運営を一元化（幼保一元化、認定こども園）の実現に向け全庁的な検討をされております。認定こども園とは、就学前の教育・保育ニーズに対応し急速な少子化の進行や家庭、地域を取り巻く環境の変化の中、保護者や地域の多様なニーズに応えるため、平成 18 年 10 月から制度がスタートした子どもの教育、保育、子育て支援を総合的に提供する制度であります。このような観点から次の点について伺うものであります。</p> <p>(1) 本市における幼保一元化（認定こども園）の実施について市長の考えを伺います。</p> <p>(2) 庁内の喜多方市乳幼児保育一元化計画策定委員会の設置はされたのか、その内容を伺います。</p> <p>(3) 市民や学識経験者による喜多方市乳幼児保育一元化計画策定委員会は設置されたのか、その内容を伺います。</p> <p>(4) 全庁的なこれまでの検討作業の経過内容はどのようなものか伺います。</p> <p>(5) これまでの検討の主題であった喜多方地区の市立幼稚園と市立保育所の整理統合を前提とした幼保一元化について、市内全域を対象とした幼保一元化の視点や事業実施に対する国庫補助制度の検討はどのようなになっているか伺います。</p> <p>(6) 本年度内に、喜多方市乳幼児保育一元化計画策定委員会の結果について、その内容報告を議会にされるのか伺います。</p> <p>(7) 具現化の目標について何年なのか伺います。</p>

